

二の腕のブツブツが治らず気になります 毛孔性苔癬の可能性あります

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>

赤みのあるポツポツができる毛孔性苔癬。軽いかゆみを伴う場合があります。



「お肌」

一度医師に相談をしていく

毛孔性苔癬（もうこうせいたいせん）は二の腕や太ももなどにブツブツとした丘疹ができる皮膚疾患です。肌が露出する夏になると気になり出し、入浴時に擦り過ぎたり、ブツブツを取ろうとして炎症を起こすこともあります。

「毛孔性苔癬は、角質が毛穴に詰まって角栓となり、ポツポツした発疹のようになる皮膚疾患です。触ると皮膚の表面がザラザラして、軽いかゆみを伴うこともあります。」

「外用薬としてサルチル酸ワセリンや尿素入り軟膏を処方します。またかゆみなどがある場合はステロイド剤で炎症を抑えます。」

「二の腕から肩、背中、太ももの前後、ひざなどに多くみられます。小学生から思春期頃出現し、小学校高学年で2割程度が発症しているというデータもあります。太った人やアトピー性皮膚炎の人に多いのも特徴です。遺伝的な要素が強く、なぜ毛穴に角質が詰まるのか、根本的な原因はよくわかっていません」

中野皮膚科クリニック
(マルニビル5階)



問い合わせ

中野皮膚科クリニック

中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分

☎03-5342-0722

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

2019年7月12日付 「リビング東京副都心」に掲載されました